

# 令和2年 労働災害発生状況

(休業4日以上 の 死傷者数)

龍ヶ崎労働基準監督署

## 業種別

業種	年	2年		元年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		29		39		-10
	木材・木製品		2		1		1
	化学工業		13		11		2
	金属製品		13		19		-6
	一般・電気・輸送用機械		9		13		-4
	その他		23		17		6
	小計		89		100		-11
建設業	土木工事		7		9		-2
	建築工事(木造除く)		19		8		11
	木造建築工事		8		6		2
	その他の工事				3		-3
	小計		34		26		8
陸上貨物運送事業		27		27			
畜産業		106		108		-2	
小売業		39	1	42	-1	-3	
社会福祉施設		37		18		19	
飲食店		9		14		-5	
その他		73		85		-12	
計		414	1	420	-1	-6	

## 令和2年発生 の 労働災害について

当署管内で令和2年に発生した休業4日以上 の 労働災害は、414件で前年と比較して6件(1.4%)の減少となりました。主な業種では製造業、畜産業、小売業、飲食店などでは減少しましたが、建設業及び社会福祉施設では大幅に増加しました。なお、死亡災害は全業種を通して発生しませんでした。  
事業場の皆様におかれましては、令和3年も引き続き、死亡災害の撲滅と休業災害の更なる減少に向けた労働災害防止活動をお願いします。

## 新型コロナウイルス感染症による労働災害も労働者死傷病報告の提出が必要です。

労働者が就業中に新型コロナウイルス感染症に感染・発症し、休業した場合には、労働者死傷病報告の提出が必要となります。  
事業場で働く従業員の皆様が新型コロナウイルス感染症により休業した場合には、遅滞なく、事業場を所轄する労働基準監督署に労働者死傷病報告を提出してください。

## 月別

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
元年	32	39	33	37	25	40	35	34	45	24	38	32	414

## 年齢別

年齢別	件数	率(%)
～19歳	6	1.4%
20～29歳	50	12.1%
30～39歳	56	13.5%
40～49歳	121	29.2%
50～59歳	95	22.9%
60歳～	86	20.8%

## 規模別

## 事故の型別

業種	規模	事故の型別											合計						
		規模 9人	規模 10人	規模 11人	規模 12人	規模 13人	規模 14人	規模 15人	規模 16人	規模 17人	規模 18人	規模 19人		規模 20人以上	墜落・転落	転倒	激突され	巻込まれ・挟まれ	こ切すれ
製造業	食料品		5	4	20		4	4	3	9	3		3	3	29				
	木材・木製品		2						2					2					
	化学工業		1	6	6	3	2	1	4		2	1	13						
	金属製品	3	8	2		1			6		1	5	13						
	一般・電気・輸送用機械	2		1	6	2	4		2		1		9						
	その他	4	8	6	5	4	2	2	7		4	4	23						
	小計	9	24	19	37	14	12	6	30	3	11	13	89						
建設業	土木工事	4	2		1	1			1		3	1	7						
	建築工事(木造除く)	9	8	1	1	8		2	3		1	4	19						
	木造建築工事	6	2			5	1			1		1	8						
	その他の工事																		
	小計	19	12	1	2	14	1	3	3	4	2	6	34						
陸上貨物運送事業	2	14	9	2	11	1	1	2		2	10	27							
畜産業	8	97	1		66	3	23		2	1	10	106							
小売業	7	17	11	4	5	12		2	1	10	4	39							
社会福祉施設	2	18	15	2	7	12	3				10	37							
飲食店	1	8				4				1		9							
その他	7	24	12	30	17	13	7	5	7	5	14	73							
計	55	214	68	77	134	58	43	42	17	18	44	414							

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、( )内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。